

授業科目	地域保健学 I				単位	2		
履 修	選択	関連資格	養教一種免		ナンバリング	WE21509J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	増本 由紀子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>地域保健の意義と役割、活動について概要を解説する。児童生徒の生活を支える家族や地域に関わる健康と保健活動への理解を深めることで、児童生徒の健康課題に対応した教育と支援に役立てる。また人の健康に対応する保健活動は人の生涯にわたって連続したものであり、地域保健における、保健行政、学校保健、産業保健の役割と特性、連携と協働について解説する。地域保健としての学校保健や産業保健等での業務経験を活かし、地域保健活動及び関連する養護教諭の実践をわかりやすく解説する。さらに、地域保健の視点から学校保健活動の発展についても考察する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域保健の意義と役割、重要性について説明できる。 2. ヘルスプロモーションについて説明できる。 3. 保健行政、産業保健の役割と活動について説明できる。 4. 健康日本 21 や健やか親子 21 等の保健施策について説明できる。 5. 災害時の地域保健の役割など、地域住民の健康危機管理について説明できる。 6. 地域保健と学校保健の関連、連携について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	0	50	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0		25	0	20		45	
知識・理解 (DP1-2)	0		10	0	10		20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	0		10	0	10		20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			5	0	5		10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)				0	5		5	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
上記に掲げた行動目標の全てを完全に達成し、さらに学校保健と地域保健との関わりについての自分の意見を具体的に述べる ことができる。				上記に掲げた行動目標について、講義で使用した資料等を参照しながら相応に説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間 (分)	

1	テーマ:オリエンテーション 授業の全体像と進め方について説明する。	講義	シラバスを読んでおく	30
2	テーマ:地域保健の役割と意義、特性、方法 ヘルスプロモーション、保健行政の特性、コミュニティ、個人・家族への支援について解説する	講義	ヘルスプロモーションについて 予習・復習する	45
3	テーマ:地域保健活動(1) 保健行政について解説する(母子保健、成人・高齢者保健、精神保健)	講義	関連法規について予習復習 する	45
4	テーマ:地域保健活動の実際(2) 地域診断について解説する	講義	地域診断について復習する	45
5	テーマ:地域保健活動の実際(1)(外部講師) 市町の保健行政の実際を解説する	講義	保健行政(市町村)について 復習する	45
6	テーマ:地域保健活動(3) 感染症・難病について解説する	講義	感染症・難病の疾患について 復習する	45
7	テーマ:地域保健活動(4) 災害時の保健活動について解説する	講義	災害時の保健活動について 予習する	45
8	テーマ:地域保健活動の模擬フィールドワーク(1) 地域診断のための情報収集・整理	講義	地域保健の情報収集と整理を する	45
9	テーマ:地域保健活動の模擬フィールドワーク(2) 地域診断のための情報収集・整理	講義	地域保健の情報収集と整理を する	45
10	テーマ:感染症サーベイランスの考察 地域と学校の流行の調査・整理	講義	地域保健の情報収集と整理を する	45
11	テーマ:地域保健活動の実際(2)(外部講師) 政令市(県)の保健行政の実際を解説する	講義	保健行政(政令市・県)につい て復習する	45
12	テーマ:地域診断 グループ発表	講義	これまでの学習の復習をする	45
13	テーマ:感染症サーベイランス グループ発表	講義	これまでの学習の復習をする	45
14	テーマ:地域保健活動(5) 在宅医療と看護・医療的ケアについて解説する	講義	医療的ケアについて予習する	45
15	テーマ:地域保健と学校保健の連携 地域保健と学校保健の連携	講義	これまでの学習の復習をする	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	公衆衛生学の履修内容をよく復習しておくこと。 また地域で展開されている種々の保健活動に関心を持ち、公共機関等に掲示されている健康づくりに関する広報などをよく観察しておくこと。			
テキスト	特になし。授業時に資料を配付する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	厚生労働省 増刊「国民衛生の動向 2022/2023」（厚生労働統計協会） 小山洋監修「シンプル衛生公衆衛生学 2023」（南江堂） 標美奈子編著「公衆衛生看護学概論第 6 版」（医学書院） 木下由美子編著「地域看護学」（医歯薬出版株式会社）			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	公共施設や医療施設等などには体力づくりや介護予防、栄養教室などのチラシや資料があります。「地域住民に対して、どのような健康増進／保健事業が展開されているのか」に関心を持ち、自分が住んでいる地域での実際の保健活動について情報収集をしてください。			
達成度評価に関するコメント／課題に対するフィードバックの方法	レポート内容、レポート外の提出物、GW 発表については、授業の中で指示する。			

